



平成  年分所得税青色申告決算書（一般用）

住 所				フリガナ 氏 名		印	依 頼 税 理 士 等	事務所 所在地	
事 業 所 所在 地				電 話 番 号	(自 宅) (事業所)			氏 名 (名称)	
業 種 名		屋 号		加 団 体 入 体	名			電 話 番 号	

平成 年 月 日

捐 益 計 算 書 (自  月  日 至  月  日)

A horizontal row of seven empty rectangular boxes, each outlined in orange, intended for children to draw or write in.

- 青色申告特別控除については、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。

●下の欄には、書かないでください。

提出用

(平成二十五年分以降用)

## ○月別売上(収入)金額及び仕入金額

月	売上(収入)金額	仕入金額
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
家事消費等	□□□□□□□□	△△△△△△△△
雑収入	□□□□□□□□	△△△△△△△△
計	□□□□□□□□	△△△△△△△△

## ○貸倒引当金繰入額の計算 (この計算に当たっては、「決算の手引き」の「貸倒引当金」の項を読んでください。)

		金額
個別評価による本年分繰入額 (「個別評価による貸倒引当金に関する明細書」の⑩欄の金額を書いてください。)	①	円
一括評価による本年分 繰入額	②	年末における一括評価による貸倒引当金の繰入れの対象となる貸金の合計額
本年分繰入限度額 (②×5.5% (金融業は3.3%))	③	
本年分繰入額	④	
本年分の貸倒引当金繰入額 (①+④)	⑤	

(注) 貸倒引当金、専従者給与や3ページの割増(特別)償却以外の特典を利用する人は、適宜の用紙にその明細を記載し、この決算書に添付してください。

## ○給料賃金の内訳

氏名	年齢	従事月数	支給額			所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
			給料賃金	賞与	合計	
			円	円	円	円
その他(人分)						
計	延べ従事月数	□□□□				□□□□□□□□

## ○専従者給与の内訳

氏名	続柄	年齢	従事月数	支給額			所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
				給料	賞与	合計	
				円	円	円	円
計	延べ従事月数	□□					□□□□□□□□

## ○青色申告特別控除額の計算 (この計算に当たっては、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。)

		金額
本年分の不動産所得の金額(青色申告特別控除額を差し引く前の金額)	⑥	(赤字のときは0) 円
青色申告特別控除前の所得金額(1ページの「損益計算書」の⑩欄の金額を書いてください。)	⑦	(赤字のときは0)
65万円の青色申告特別控除を受ける場合	⑧	65万円と⑥のいずれか少ない方の金額(不動産所得から差し引かれる) 青色申告特別控除額です。
青色申告特別控除額(「65万円 - ⑧」と⑦の) 上記以外の場合	⑨	(いずれか少ない方の金額)
青色申告特別控除額(「10万円 - ⑧」と⑦の) の場合は	⑨	(いずれか少ない方の金額)

○減価償却費の計算

(平成二十五年分以降用)	減価償却資産の名称等 (継延資産を含む)	面積又は数量	取得年月	① 取得価額 (償却保証額)	② 償却の基礎 になる金額	償却方法	耐用年数	⑧ 償却率 又は 改定償却率	⑨ 本年中の 償却期間	⑩ 本年分の 普通償却費 (②×⑧×⑨)	⑪ 割増(特別) 償却費	⑫ 本年分の 償却費合計 (⑩+⑪)	⑬ 事業専用割合	⑭ 本年分の必要 経費算入額 (⑫×⑬)	⑮ 未償却残高 (期末残高)	摘要
			年月 ・ ( )	円	円		年		月 12	円	円	円	%	円	円	
			・ ( )						12							
			・ ( )						12							
			・ ( )						12							
			・ ( )						12							
			・ ( )						12							
			・ ( )						12							
			・ ( )						12							
			・ ( )						12							
			・ ( )						12							
			・ ( )						12							
			・ ( )						12							
			・ ( )						12							
計																

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ①欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

○利子割引料の内訳 (金融機関を除く)

支払先の住所・氏名	期末現在の借入金等の金額	本年中の利子割引料	左のうち必要経費算入額
	円	円	円

○税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支払先の住所・氏名	本年中の報酬等の金額	左のうち必要経費算入額	所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
	円	円	円

○地代家賃の内訳

支払先の住所・氏名	賃借物件	本年中の賃借料・権利金等	左の賃借料のうち必要経費算入額
		権 利 更 換	円
		賃 貸	円
		権 利 更 換	
		賃 貸	

○本年中における特殊事情

--

貸 借 対 照 表 (資産負債調)

(平成 年 月 日現在)

(平成二十五年分以降用)

(注) 「元入金」は、「期首の資産の総額」から「期首の負債の総額」を差し引いて計算します。

## 製造原価の計算

(原価計算を行っていない人は、記入する必要はありません。)

科 目		金 額
原 材 料 費	期首原材料棚卸高	(①)
	原 材 料 仕 入 高	(②)
	小 計 (①+②)	(③)
	期末原材料棚卸高	(④)
	差引原材料費 (③-④)	(⑤)
勞 務 費		(⑥)
そ の 他 の 製 造 經 費	外 注 工 賃	(⑦)
	電 力 費	(⑧)
	水 道 光 熱 費	(⑨)
	修 繕 費	(⑩)
	減 価 償 却 費	(⑪)
		(⑫)
		(⑬)
		(⑭)
		(⑮)
		(⑯)
		(⑰)
		(⑱)
		(⑲)
	雜 費	(⑳)
	計	(㉑)
總 製 造 費 (⑤+⑥+㉑)		(㉒)
期首半製品・仕掛品棚卸高		(㉓)
小 計 (㉒+㉓)		(㉔)
期末半製品・仕掛品棚卸高		(㉕)
製品製造原価 (㉔-㉕)		(㉖)

(注) ②⑥欄の金額は、1ページの「損益計算書」の③欄に移記してください。

# 平成□年分所得税青色申告決算書（一般用）

住 所				フリガナ 氏 名	(印)	事務所所在地	
事業所所在地				電 話 番 号	(自 宅) (事業所)		
業種名		屋 号		加 入 團 体 名		電 話 番 号	

平成 年 月 日

損 益 計 算 書 (自 █月█日 至 █月█日)

A horizontal row of seven empty rectangular boxes. The third box from the left contains a thick black vertical bar, and the sixth box contains a thick black vertical bar.

科 目		金額(円)	科 目	金額(円)	科 目	金額(円)
壳上原価	壳上(収入)金額 (雑収入を含む)	①	消耗品費	⑯	貸倒引当金	⑲
	期首商品(製品) 棚卸高	②	減価償却費	⑰	各 種 引 額 等	⑳
	仕入金額(製品 原価)	③	福利厚生費	㉑	計	㉒
	小計(②+③)	④	給料賃金	㉓	専従者給与	㉔
	期末商品(製品) 棚卸高	⑤	外注工賃	㉕	貸倒引当金	㉖
	差引原価(④-⑤)	⑥	利子割引料	㉗	準備金 等	㉘
	差引金額 (①-⑥)	⑦	地代家賃	㉙	計	㉚
	租税公課	⑧	貸倒金	㉛	青色申告特別控除前の所得金額 (㉔+㉖-㉚)	㉛
	荷造運賃	⑨	㉕	㉖	青色申告特別控除額	㉖
	水道光熱費	⑩	㉗	㉗	所得金額 (㉛-㉖)	㉗
経費	旅費交通費	⑪	㉙	㉙		
	通信費	⑫	㉚	㉚		
	広告宣伝費	⑬	㉛	㉛		
	接待交際費	⑭	㉜	㉜		
	損害保険料	⑮	㉝	㉝		
	修繕費	⑯	㉞	㉞		
			差引金額 (⑦-㉞)	㉞		
					●青色申告特別控除については、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。	

●青色申告特別控除については、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。

# 平成□□年分

フリガナ  
氏名



控用

## ○月別売上(収入)金額及び仕入金額

月	売上(収入)金額	仕入金額
1	円	円
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
家事消費等	[1] [2] [3] [4] [5] [6] [7] [8]	
雑収入	[1] [2] [3] [4] [5] [6] [7] [8]	
計	[1] [2] [3] [4] [5] [6] [7] [8]	

## ○貸倒引当金繰入額の計算 (この計算に当たっては、「決算の手引き」の「貸倒引当金」の項を読んでください。)

金額	
個別評価による本年分繰入額 (「個別評価による貸倒引当金に関する明細書」の⑥欄の金額を書いてください。)	①
一括評価による本年分 繰入額	②
本年分繰入限度額 (②×5.5% (金融業は3.3%))	③
本年分繰入額	④
本年分の貸倒引当金繰入額 (①+④)	⑤

(注) 貸倒引当金、専従者給与や3ページの割増(特別)償却以外の特典を利用する人は、適宜の用紙にその明細を記載し、この決算書に添付してください。

## ○給料賃金の内訳

氏名	年齢	従事月数	支給額			所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
			給料賃金	賞与	合計	
	歳	月	円	円	円	円
その他(人分)						
計	延べ従事月数					

## ○専従者給与の内訳

氏名	続柄	年齢	従事月数	支給額			所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
				給料	賞与	合計	
		歳	月	円	円	円	円
計	延べ従事月数						

## ○青色申告特別控除額の計算 (この計算に当たっては、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。)

金額	
本年分の不動産所得の金額(青色申告特別控除額を差し引く前の金額)	⑥ (赤字のときは0) 円
青色申告特別控除前の所得金額(1ページの「損益計算書」の⑩欄の金額を書いてください。)	⑦ (赤字のときは0)
65万円の青色申告特別控除を受ける場合	65万円と⑥のいずれか少ない方の金額(不動産所得から差し引かれる) 青色申告特別控除額です。
上記以外の場合	青色申告特別控除額(「65万円 - ⑧」と⑦の) 10万円と⑥のいずれか少ない方の金額(不動産所得から差し引かれる) 青色申告特別控除額です。
	青色申告特別控除額(「10万円 - ⑧」と⑦の) いずれか少ない方の金額

○この用紙は控用です。申告には、必ず提出用を使ってください。

### ○減価償却費の計算

減価償却資産の名称等 (繰延資産を含む)	面積又は数量	取得年月	①取得価額 (償却保証額)	②償却の基礎になる金額	償却方法	耐用年数	③償却率又は改定償却率	④本年中の償却期間	⑤本年分の普通償却費 (②×③×④)	⑥割増(特別) 償却費	⑦本年分の償却費合計 (⑤+⑥)	⑧事業専用割合	⑨本年分の必要経費算入額 (⑦×⑧)	⑩未償却残高 (期末残高)	摘要
		年月 ・ ( )		円 ( )		年		月 12	円	円	円	%	円	円	
		・ ( )						12							
		・ ( )						12							
		・ ( )						12							
		・ ( )						12							
		・ ( )						12							
		・ ( )						12							
		・ ( )						12							
		・ ( )						12							
		・ ( )						12							
		・ ( )						12							
計								12							

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ①欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

### ○利子割引料の内訳 (金融機関を除く)

支払先の住所・氏名	期末現在の借入金等の金額	本年中の利子割引料	左のうち必要経費算入額
	円	円	円

### ○税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支払先の住所・氏名	本年中の報酬等の金額	左のうち必要経費算入額	所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
	円	円	円

### ○地代家賃の内訳

支払先の住所・氏名	賃借物件	本年中の賃借料・権利金等	左の賃借料のうち必要経費算入額
		権 更 賃	円 円
		権 更 賃	

### ○本年中における特殊事情

--

# 貸 借 対 照 表 (資産負債調)

(平成 年 月 日現在)

65万円の青色申告特別控除を受ける人は必ず記入してください。それ以外の人でも分かる箇所はできるだけ記入してください。

資産の部			負債・資本の部		
科目	月日(期首)	月日(期末)	科目	月日(期首)	月日(期末)
現金	円	円	支払手形	円	円
当座預金			買掛金		
定期預金			借入金		
その他の預金			未払金		
受取手形			前受金		
売掛金			預り金		
有価証券					
棚卸資産					
前払金					
貸付金					
建物					
建物附属設備					
機械装置					
車両運搬具			貸倒引当金		
工具器具備品					
土地					
			事業主借		
			元入金		
事業主貸			青色申告特別控除 前の所得金額		
合計			合計		

(注) 「元入金」は、「期首の資産の総額」から「期首の負債の総額」を差し引いて計算します。

## 製造原価の計算

(原価計算を行っていない人は、記入する必要はありません。)

科 目		金額
原 材 料 費	期首原材料棚卸高	(1)
	原 材 料 仕 入 高	(2)
	小 計 (①+②)	(3)
	期末原材料棚卸高	(4)
	差引原材料費 (③-④)	(5)
勞 務 費		(6)
そ の 他 の 製 造 經 費	外 注 工 賃	(7)
	電 力 費	(8)
	水 道 光 热 費	(9)
	修 繕 費	(10)
	減 価 償 却 費	(11)
		(12)
		(13)
		(14)
		(15)
		(16)
		(17)
		(18)
		(19)
	雜 費	(20)
	計	(21)
總 製 造 費 (⑤+⑥+②1)		(22)
期首半製品・仕掛品棚卸高		(23)
小 計 (②2+②3)		(24)
期末半製品・仕掛品棚卸高		(25)
製品製造原価 (②4-②5)		(26)

(注) ②⑥欄の金額は、1ページの「損益計算書」の③欄に移記してください。